

議員提出議案

久しぶりに意見書を国に提出しようと「主要農作物種子法の復活を求める意見書」を新座市議会に提出しました。

安倍政権は「民間の品種開発意欲を阻害している」などと、十分な説明もないまま同法を廃止する法案を提出し、平成30年4月1日に種子法は廃止されました。恐ろしいのは、同時に「農業競争力強化支援法」を成立させたことです。

この法律は今まで日本の農業試験場が長い年月と多くの費用をかけて研究してきた成果を民間事業者に提供しなければならない法律です。これは国内の企業だけでなく、モンサント（現バイエル）やデュポンやシンジェンタといった外国の企業にも日本の知見を提供するというものです。（この3社は農薬や種子を含めて世界の3分の2を占めており、市場が寡占状態になる程の力を持った企業です。）

自分の子ども達や孫たちが、コシヒカリやユメピリカのGM（農薬塗れの遺伝子組み換え作物）を食べて育ってもいい！安倍政権はそう言ったも同じです。

国が決めたなら、黙って従わないと地方議員は辛い立場になるのですが、

政和会（自民+N国）、公明党、由臨会（自民+無所属）の反対で僕達が出した意見書は否決されました。

日本の未来の子ども達の為に、諦めずに12月議会にも「種苗法」と合わせて提案することになりそうです。

自民党って、農家の味方の筈だったのに。「保守政党」の筈だったのに・・・日本の農業を破壊しようとしているのですから、本当にどうかしています。

”TPP断固反対自民党！”と言っていたのに、日米FTAではそれ以上に譲歩する。言っていることとやっていることが真逆でも、選挙で勝てればオッケー。日本国民も随分と舐められたものです。

2020年9月30日発行



右から高1の然之丞、大学2年の美咲、高3の野乃花、3人とも「たかやん塾生」です。

たかやんのプロフィール



1954年東京生まれ
本名たかむらともや
新宿区立西戸山中
石神井高、北海道大
庭球部卒。大学3年
の冬、突然「教師に
なる」と決め、新座市
立第五中学校の教員となる。そこでは、新任で3年生の担任という試練が待ち受けていた。五中は新設校で新座中と三中が合わさってできた学校。学校が荒れていた時代で先輩たちが担任から逃げた結果だった。しかし、子どもたちの協力でそのピンチを凌ぎ、授業とクラスと部活に燃える。

21年間の教員生活の後、カナダ、アメリカに渡り(ほんの数か月だけ)学校を見て廻る。そして「たかやん塾」を石神2丁目で開校。新堀2丁目に移り、現在も石神3丁目のウェルパーク前の自宅で中高生と一緒に学び続けている。

早いもので、議員になって17年目に入りました。富永孝子と「市民と語る会」を結成し、二人とも原稿なしで討論をしています。応援よろしくお願いまーす！たかやん

🗣️ 一般質問 12-1

「東久留米市の公園のように子ども達が自由にボール遊びができるように工夫ができないか、仕組みができないか」という提案をしました。栗原公園ではお年寄りが自由にゲートボールをしています、小中学生のボール遊びは禁止されています。公園はみんなのもので、公園近隣の庭ではないし、お年寄りだけの遊び場でもありません。幼児からお年寄りまで、譲り合いながらみんなで集い、憩い、語り合い、遊ぶ場所です。公園から子ども達を追い出していい訳がありません。

子育て世代に魅力ある市を目指すのなら、東久留米市型の公園を目指すべきです。

一般質問 12-2

道場公園建設予定地を「ドッグラン」に出来ないかという提案をしました。我々のように犬を家族としている家庭では、黒目川沿いのドッグランは魅力的です。市有地をお金をかけないで整備して、1回100円で運営していけば「財政難」であっても市の負担はありません。いいアイデアだと思うのですが……。

一般質問 12-3

新型コロナウイルスたいさくとして、「新座市地域応援ぷらすクーポン」が発行されましたが、ゴミと間違えて捨ててしまう人が多くいました。随分とお金もかかりました。市の広報と一緒にシルバー人材センターに任せれば、済む問題でした。勿体ないことをしました。



今月の川掃除には六中生の二人が参加してくれました。胸まで水に浸かりながらゴミを拾ってくれました。感謝、感謝です。🗣️

🗣️ 一般質問 12-4

「保谷・朝霞線」の問題は大きな問題です。地域住民だけで6,337筆もの反対署名があったのですから、ことは重大です。本格的に工事がはじまるのか、それとも凍結されるのか、移転を余儀なくされる方達は「どっちなんだ！どっちでもいいから、早く決めてくれ！」という気持ちでいることでしょう。県の負担は勿論、市民の負担も大きい事業です。交通量予測を無視しながら進められる事業ではありません。そして、地域住民の協力なくして出来る事業でもありません。地域も農地も分断する大型道路ですから。

緊急事態宣言！

新聞を読んだか、ネットニュースで知ったのでしょうか。「たかやん！新座市の財政ってそんなに酷い状態なの？」と教え子達から沢山のラインが来ました。先月号に書いたように……

『大型事業を同時並行で進めるからこうなったんだよ。』『やっぱり……』『経常収支比率も減茶苦茶高いのに……俺はずっと反対してきたからね。』と言うと、「そうだったんだ……どうなっちゃうのかな。」と聞く子が多いので、『まず、子ども医療費の助成がカットされるだろうね。』『ええ！！』と驚きます。どういうカットの内容になるかはまだ分かりませんが、今年度の道路予算までカットしたのですから、特に福祉予算、教育予算はカットされるでしょう。来年度の予算に25億円不足しているのですから、大きな変化があるのは間違いありません。『そんな余裕はないでしょう。』『何かあったらどうするんですか？』とずっと訴え続けてきたことが、本当になってしまったのです。原因は、コロナだけではありません。デフレなのに緊縮財政を進めた経済音痴の自民党安倍内閣の「消費税増税」による影響が大きいのです。そして、新座市でも「無謀な財政運営」に賛成してきた我々「議会」にも大いに責任があると僕は思っています。

久しぶりの駅立ちです。3月号から7月号は「たかやんの応援団」で見ることができます。是非、ご覧になってください。 た

